

未来バンク 2021年度 事業報告

2022年9月3日

未来バンク事務局

1. 組織

未来バンクは、1994年4月5日に設立した未来バンク事業組合と、その融資部門として1994年7月11日に設立した未来舎、一般社団法人 天然住宅の購入者の資金不足を補うために2008年7月1日に設立した天然住宅バンクが合併し、2019年2月1日に未来バンクとなりました。2022年6月30日現在において、組合員は、525名、出資金は192,126,144円に達しております。理事は定員7人に対して7人が就任し、監事は定員1人に対して1人が就任しております。

【未来バンクの理事・監事の名簿及び略歴】

理事長	田中 優	1957年生まれ 執筆・講演業
業務執行理事	佐藤 隆哉	1981年生まれ 会社員
理事	井上 あいみ	1983年生まれ 一般社団法人勤務
理事	岡田 純	1971年生まれ 税理士
理事	奥田 裕之	1963年生まれ 団体勤務
理事	木村 瑞穂	1960年生まれ 会社員
理事	田中 悠輝	1991年生まれ 団体勤務
監事	吉田 達	1956年生まれ 人材開発トレーナー

2. 事業概要

(1) 概要

環境・市民事業・福祉の目的に関して、市民やNPO団体・法人が起こす社会的有用性の高い事業や取り組みに対し融資することを目的に、低利・非営利・共益のNPOバンクである未来バンクを2019年2月に設立しました。2022年6月30日現在において、組合員は525名、出資金は192,126,144円となっています。融資事業の他、ニュースレターの発行などの事業も行いました。

【出資金／出資者】

	2020年度	2021年度 ※	前年度比
出資者	546	525	-21(-3.8%)
出資金	196,009,593	192,126,144	-3,883,449(-2%)

※2021年度に5年以上にわたる音信不通により脱退扱いとなった4名含む

(2) 融資事業

未来バンクは東京都知事に対する登録を行っているため、営業店は東京都内にしか設置できませんが、融資は全国的に行うことができます。「非営利特例対象法人」や「特定非営利金融法人」としての届出を行い、貸金業法の総量規制等の適用除外を受けています。

2021年度の新規融資は3件です。環境保全の事業融資を1件、文化芸術の振興を図る活動への事業融資を1件、自然住宅建築時のつなぎ融資を1件実施しました。その他に、融資の相談は4件ありました。

【2021年度融資先一覧】

	融資の種類	融資先	活動の種類※	融資先所在地	融資金額	融資残高
繰越	事業融資	中間法人	7	福岡県	5,000,000	4,127,571
繰越	事業融資	(有)オフィスフォープロダクション	10	東京都	3,000,000	2,933,000
繰越	事業融資	(特非)森のライフスタイル研究所	7	東京都	3,000,000	2,293,192
繰越	事業融資	個人	7	東京都	2,147,452	1,402,710
繰越	事業融資	(福)野花会	1	兵庫県	9,000,000	1,399,268
繰越	事業融資	(一社)アクトビヨンドトラスト	7	東京都	10,000,000	791,584
繰越	事業融資	(福)ねがいのいえ	1	埼玉県	3,000,000	0
繰越	事業融資	(特非)自然生クラブ	1	茨城県	4,350,000	831,386
繰越	事業融資	(特非)自然生クラブ	1	茨城県	3,000,000	1,747,073
繰越	事業融資	(株)サスティナライフ森の家	7	宮城県	10,000,000	5,070,067
繰越	商品購入	個人	7	沖縄	3,000,000	0
繰越	住宅融資	個人	7	神奈川県	3,000,000	309,547
繰越	住宅融資	個人	7	東京都	3,000,000	1,215,918
繰越	住宅融資	個人	7	千葉	3,000,000	2,394,324
繰越	住宅融資	個人	7	岡山県	2,460,000	864,821
繰越	商品購入	個人	7	京都府	2,000,000	1,350,289
繰越	事業融資	個人	1	東京都	300,000	0
2020年度 繰越融資				17件	69,257,452	26,730,750
新規	事業融資	(特非)多摩川センター	7	東京都	4,500,000	0
新規	事業融資	(認定特非)TOKYO NOVYI・ART	6	東京都	1,500,000	0
新規	事業融資	(株)天然住宅	7	東京都	5,000,000	0
2021年度 新規融資				3件	11,000,000	0
合計				20件	80,257,452	26,730,750

※特定非営利活動の種類

- 1.保健、医療又は福祉の増進を図る活動
- 2.社会教育の推進を図る活動
- 3.まちづくりの推進を図る活動
- 4.観光の振興を図る活動
- 5.農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動
- 6.学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- 7.環境の保全を図る活動
- 8.災害救援活動
- 9.地域安全活動
- 10.人権の擁護又は平和の推進を図る活動
- 11.国際協力の活動
- 12.男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
- 13.子どもの健全育成を図る活動
- 14.情報化社会の発展を図る活動
- 15.科学技術の振興を図る活動
- 16.経済活動の活性化を図る活動
- 17.職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
- 18.消費者の保護を図る活動
- 19.前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動
- 20.前各号に掲げる活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動

(3) その他の事業

- ニュースレターは、第7号(2021年12月)、融資先や出資者の取り組みなどを紹介しました。
田中優コラム ～ウクライナ紛争をどう見るか～を2度配信し、未来バンク金融コラム～「変わりゆく金融」を見つめて～と題して、よりホットな世界の金融事情などをタイムリーにお伝えする記事を2度配信しました。
Facebook やホームページ等で紹介し、活動の見える化を行っています。

	2020年度	2021年度	前年度比
ニュースレターまぐまぐ登録者数	555	563	+8
Facebook フォロワー数	644	672	+28

- ヒアリング調査、取材等への対応

ジャーナリストの工藤律子さんにご取材いただき、「未来バンク」についてとてもわかりやすくまとめていただいた記事が、imidasに掲載されました。

「未来バンク」金融に市民の意志と信頼を反映する

https://imidas.jp/latingang/?article_id=l-70-037-21-11-g471

- ワーキンググループでは、定期的にミーティングの場をもうけながら、今後、未来バンクで実現したい活動・融資スキームについて検討をしました。

- ・まぐまぐ、Facebookの配信頻度の増加
- ・出資者等との交流イベント

(4) 管理運営

2021年9月26日(日)に定期総会を開催しました。また、理事会は下記の通り原則毎月開催しました。

【理事会/検討会の開催日時・主な議題】

日時	主な議題
2021年	
8月10日(火) 19:15~20:15	はちどり BANK@富山の活動に対する意見交換会(NPOバンク連絡会の活動の一環)
8月15日(日) 20:00~21:30	繰越融資、新規融資検討3件、総会(定款変更、決算、貸倒れ引当準備金) 他
8月28日(土) 20:00~21:30	総会
(9月26日(日) 14:00~15:00	定期総会
11月3日(日) 20:00~21:00	繰越融資、新規融資検討2件、総会振り返り、ニュースレター 他
12月5日(日) 20:00~21:30	繰越融資、新規融資検討4件、ニュースレター、金融コラム 他
2022年	
1月16日(日) 20:00~21:30	繰越融資、新規融資検討4件(融資2件実行)、融資規則、金融コラム/記事配信 他
2月27日(日) 20:00~21:30	繰越融資、新規融資検討2件、成年年齢引下げに伴う対応 他
4月3日(日) 20:00~21:30	繰越融資、新規融資検討1件、金融コラム 他
5月8日(日) 20:00~23:00	繰越融資、新規融資検討2件、金融コラム 他
6月12日(日) 20:00~21:30	繰越融資、新規融資検討2件、ニュースレター、ホームページ不具合 他

3. 貸借対照表

事業所名:未来バンク

貸借対照表 2022年06月30日現在

単位:円

勘定科目	金額		
[現金・預金]			
普通預金	159,488,601		
現金・預金合計			
[流動資産]			
未収利息	27,794		
短期貸付金	1,932,517		
流動資産合計		161,448,912	
[固定資産]			
長期貸付金	24,798,233		
出資金	30,000,000		
資産合計		54,798,233	
			216,247,145
[流動負債]			
未払金	3,766,100		
貸倒引当金	11,610,955		
貸倒引当準備金	65,495		
負債合計		15,442,550	
[正味財産]			
出資金	192,126,144		
事業準備金	1,183,673		
次期繰越正味財産額	7,494,778		
正味財産合計		200,804,595	
負債・正味財産合計			216,247,145

4. 活動計算書

事業所名:未来バンク

活動計算書

集計期間:(自)2021/07/01(至)2022/06/30

税抜/税込:

単位:円 税込

勘定科目	<バンク事業>	<その他部門>	<合計>
[経常収益]			
貸付利息	398,826	0	398,826
貸倒引当金戻入	731,311	0	731,311
経常収益計	1,130,137	0	1,130,137
[経常費用]			
外注費	88,000	0	88,000
旅費交通費	950	0	950
通信費	880	112,740	113,620
事務用品費	0	5,557	5,557
諸会費	112,000	0	112,000
支払手数料	49,441	0	49,441
地代家賃	0	66,000	66,000
租税公課	1,200	0	1,200
貸倒引当金繰入額	419,780	0	419,780
印刷費	0	14,478	14,478
経常費用計	672,251	198,775	871,026
当期経常増減額	419,780	-198,775	259,111
[経常外収益]			
受取配当金	0	119,141	119,141
経常外収益合計	0	119,141	119,141
[特別利益]			
貸倒準備金戻入	95,143	0	95,143
特別利益合計	95,143	0	95,143
[当期正味財産増減額]			
当期正味財産増減額	553,029	-79,634	473,395
貸倒引当準備金繰入額	65,495	0	65,495
差引当期正味財産増減額	487,534	-79,634	407,900
事業準備金繰入額			407,900
当期正味財産増減額			0
前期繰越正味財産額			7,494,778
次期繰越正味財産額			7,494,778

・貸倒引当準備金について

貸倒引当金という仕組みは既に導入済みであるが、返済の遅延が発生してから引き当てるものであった。財務の健全性の観点からは、返済の遅延が発生する前に、損失の発生率を考慮して計上することが望ましく、そうした観点から、貸倒引当準備金を設定する。・2022年6月末時点において、天然住宅バンク設立後の2010年以降の融資累計額に対する損失額は0.41%であった。融資残高に貸倒引当準備金率0.41%を乗じた金額を積み立てる。

5. 財産目録

事業所名:未来バンク

財産目録 2022年06月30日現在

単位:円

現金	小口現金	0
普通預金	中央労金	159,488,601
未収利息	貸付金の未収利息	27,794
短期貸付金	一年以内に完済する貸付残金	1,932,517
長期貸付金	完済まで一年超の貸付残金	24,798,233
出資金	生活サポート基金	30,000,000
資産計(A)		216,247,145
未払金	脱退者へ返還予定の出資金	3,766,100
貸倒引当金	延滞債権に対する貸倒引当設定	11,610,955
貸倒引当準備金	引当率 0.41%	65,495
負債計(B)		15,442,550
差引:正味財産(A) - (B)		200,804,595

監査報告書

監査の結果、上に掲げる未来バンクの貸借対照表および活動計算書は、2022年6月30日現在の財政状態および同日をもって終了する事業年度の経営成績を適正に表示しているものと認めます。

2022年8月28日

監事 吉田 達